

令和7年3月3日
資料提供



和歌山県高野町

令和7年度高野町当初予算（案）の概要について

少子高齢化に加え、昨今の物価高騰や人手不足が町に与える影響は大きく、限られた財源を最大限に生かしながら、社会状況の変化や未来のニーズを的確にとらえていくことが求められます。このことから、持続可能な行財政運営を行うため、令和7年度の当初予算は「～”高野町の未来をつくる”持続可能な行財政運営予算～」をキャッチフレーズとしました。既存サービスの構造や前提条件を変え、さらには事業の規模や財源を見直す時期が来ていることから、事業の規模や財源を再検討し、無駄を省き必要な施策をより充実・深化させる予算となりました。

記

提供資料

令和7年度 当初予算（案）の概要

以上

お問い合わせ

高野町役場 企画公室

企画財政係 門谷・廣西

[TEL:0736-56-2932](tel:0736-56-2932)（直通）



令和7年度 当初予算(案)の概要

～“高野町の未来をつくる”持続可能な行財政運営予算～



令和7年3月
和歌山県高野町



令和7年度 高野町当初予算

予算編成の基本的な考え方

令和7年度当初予算

「“高野町の未来をつくる”持続可能な行財政運営予算」

★第4次高野町長期総合計画の基本構想に掲げる

「歴史と文化を守り 交流が育む明るい未来 心のふるさと 高野町」

を実現するため、6つの基本目標に対応した事業を行います。

1、「一人ひとりが輝き支え合う活力のあるまちづくり」

2、「人を育むまちづくり」

3、「産業の活力創出に取り組むまちづくり」

4、「安全で安心な生活を実現するまちづくり」

5、「豊かな自然、歴史、文化を守り活かすまちづくり」

6、「効率的な行政運営と財政の確保」

持続可能な行財政運営を行うため、事業の規模・財源を再検討し、無駄を省き、必要な施策をより充実・深化させる予算となりました。

予算の概要



★一般会計の概要

一般会計総額は、対前年度比16億6,800万円減の41億9,500万円となりました。主な減少要因は、「高野山学びの杜」完成による関連する建設工事等の事業費の皆減（15億4,992万1千円の減）や、令和5年災害の復旧工事が完了したことによる災害復旧費3億2,432万4千円の減などです。

★特別会計・企業会計の概要

特別会計の主な増加要因は、介護保険特別会計で介護状態の重度化や介護サービス需要の増加等により保険給付費が836万2千円増加したことや、医療機器更新を行うため高野山総合診療所特別会計で370万円の増となったことで、特別会計全体で703万円の増となりました。

企業会計では、下水道事業会計において高野山下水処理場の耐震化や雨水管理総合計画を策定することなどにより1,374万3千円の増、富貴簡易水道事業会計で浄水場設備機器の更新などを計上し716万8千円の増となりました。一方、高野町簡易水道事業会計が花坂地区簡易水道整備事業の完了などにより3億7,964万6千円の減となり、企業会計全体では3億5,873万5千円の減となりました。

令和7年度 高野町当初予算 予算額の比較・推移



当初予算額の比較

会計	令和7年度	令和6年度	増減額・率(対前年度比)	
一般会計	41億9,500万円	58億6,300万円	△16億6,800万円	△28.4%
特別会計	15億2,540万円	15億1,837万円	703万円	0.5%
企業会計	8億435万7千円	11億6,309万2千円	△3億5,873万5千円	△30.8%
合計	65億2,475万7千円	85億4,446万2千円	△20億1,970万5千円	△23.6%

★昨年度から28.4%の減

一般会計



令和7年度 高野町当初予算 予算額の比較・推移



目的別予算の比較

目的別予算は、高野山学びの杜が完成したことによる教育費が大幅に減少したことや、県内各消防本部が使用している消防通信機器を更新するため消防費が増加となっていることが主な増減要因となります。

(単位:千円、%)

款	令和7年度		令和6年度		増減額 (①-②) ③	増減率 ③/②×100
	予算額 (①)	構成比	予算額 (②)	構成比		
1. 議会費	51,964	1.2	51,711	0.9	253	0.5
2. 総務費	1,229,284	29.2	1,160,148	19.9	69,136	6.0
3. 民生費	647,015	15.4	644,319	11.0	2,696	0.4
4. 衛生費	595,313	14.2	605,459	10.3	△ 10,146	△ 1.7
5. 農林業費	81,837	2.0	117,466	2.0	△ 35,629	△ 30.3
6. 商工費	170,060	4.1	155,397	2.7	14,663	9.4
7. 土木費	266,360	6.3	277,667	4.7	△ 11,307	△ 4.1
8. 消防費	389,382	9.3	259,926	4.4	129,456	49.8
9. 教育費	288,356	6.9	1,848,648	31.5	△ 1,560,292	△ 84.4
10. 災害復旧費	5	0.0	324,329	5.5	△ 324,324	△ 100.0
11. 公債費	455,423	10.9	397,929	6.8	57,494	14.4
12. 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
13. 予備費	20,000	0.5	20,000	0.3	0	0.0
合 計	4,195,000	100.0	5,863,000	100.0	△ 1,668,000	△ 28.4

令和7年度 高野町当初予算 予算額の比較・推移



性質別予算の比較

性質別の状況としては、高野山学びの杜完成などによる投資的経費が大幅に減少する一方、令和6年人事院勧告に伴う人件費の増加や、過去に借り入れた町債の元金償還開始、学びの交流拠点整備事業等で借入した利子の返済により公債費が増加となりました。

(単位:千円、%)

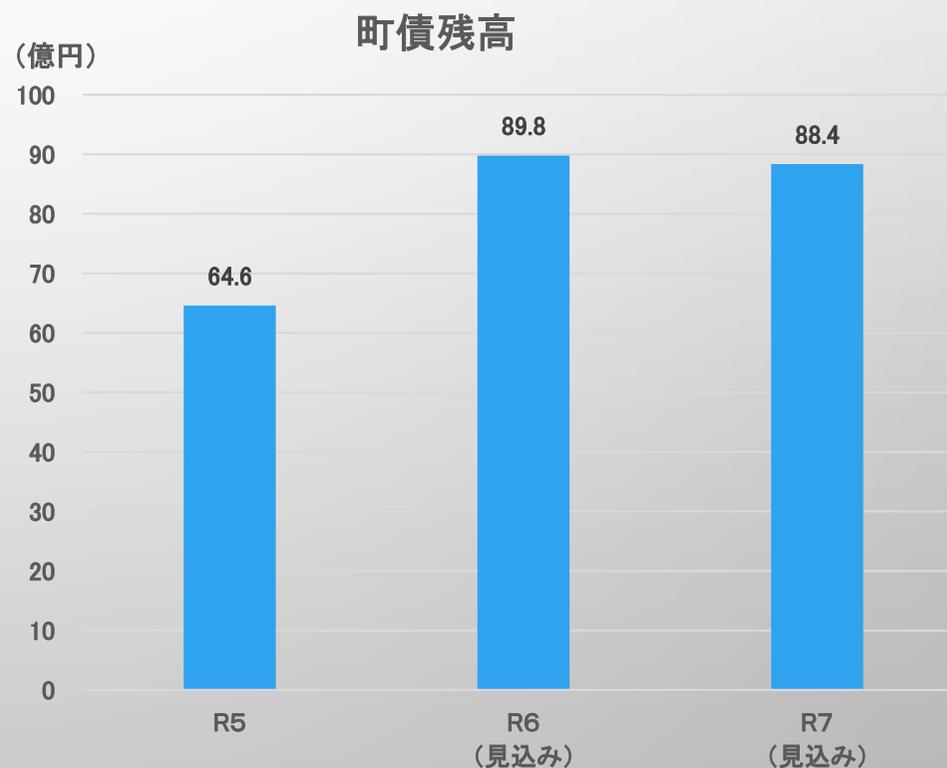
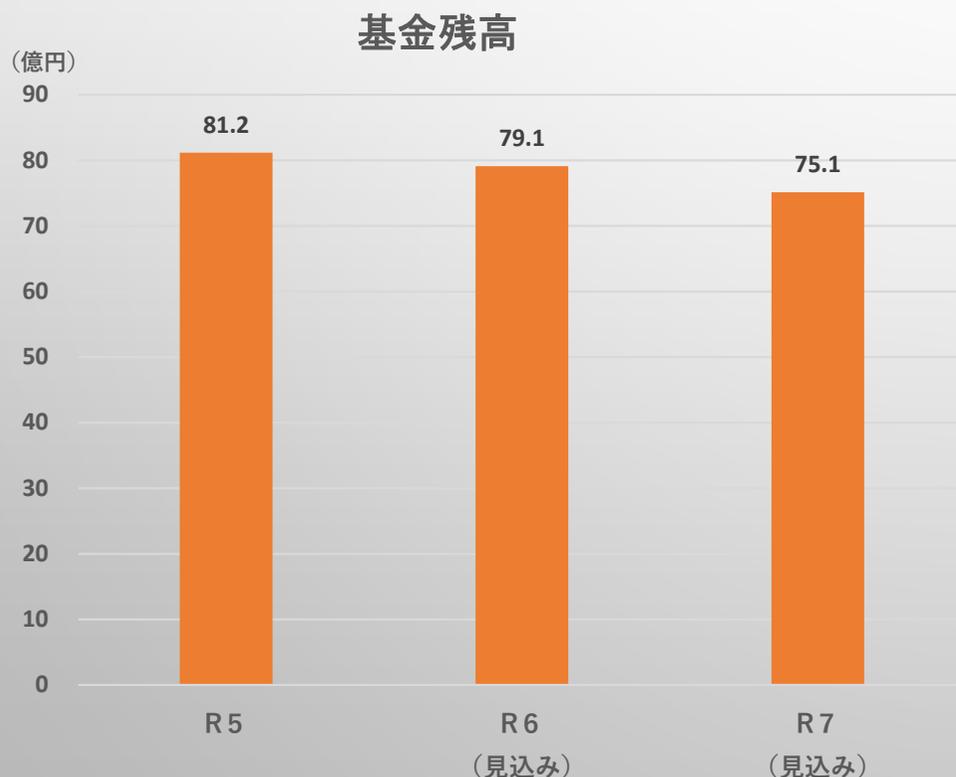
性 質	令和7年度		令和6年度		増減額(①-②) ③	増減率 ③/②×100
	予算額(①)	構成比	予算額(②)	構成比		
義務的経費	1,585,345	37.8	1,452,287	24.8	133,058	9.2
人件費	977,652	23.3	895,737	15.3	81,915	9.1
扶助費	152,271	3.6	158,622	2.7	△ 6,351	△ 4.0
公債費	455,422	10.9	397,928	6.8	57,494	14.4
一般行政経費	2,201,135	52.5	2,366,321	40.4	△ 165,186	△ 7.0
物件費	1,190,250	28.4	1,306,406	22.3	△ 116,156	△ 8.9
維持補修費	30,589	0.7	25,877	0.4	4,712	18.2
補助費	467,809	11.2	490,410	8.4	△ 22,601	△ 4.6
積立金	109,337	2.6	121,240	2.1	△ 11,903	△ 9.8
投資及び出資金	16,000	0.4	18,558	0.3	△ 2,558	△ 13.8
貸付金	6,810	0.1	6,810	0.1	0	0.0
繰出金	380,340	9.1	397,020	6.8	△ 16,680	△ 4.2
投資的経費	388,520	9.2	2,024,392	34.5	△ 1,635,872	△ 80.8
普通建設改良費	388,515	9.2	1,700,063	29.0	△ 1,311,548	△ 77.1
災害復旧事業費	5	0.0	324,329	5.5	△ 324,324	△ 100.0
予備費	20,000	0.5	20,000	0.3	0	0.0
合計	4,195,000	100.0	5,863,000	100.0	△ 1,668,000	△ 28.4



令和7年度 高野町当初予算 基金・町債の状況

基金残高は、財源不足を補うため財政調整基金の取り崩しやご寄附頂いた皆様の目的に沿って、政策的な事業を中心に、ふるさと応援寄附基金を取り崩すなどにより減少しています。

町債残高は、学びの交流拠点整備事業等で借入した過疎対策事業債の増加した一方で、過去に借入した臨時財政対策債等の償還が完了した結果、全体で減少しています。



令和7年度 高野町当初予算 一人ひとりが輝き支え合う活力のあるまちづくり



地域公共交通確保維持改善事業

継続

20,553千円【富貴支所】

公共交通空白地区である富貴・筒香地区において、日常生活に必要な移動手段を確保するため、夢たまごハイランドタクシーを運行し、地域の交通網の確保に努めます。

こども食堂（地域食堂）運営支援事業

新規

880千円【介護福祉課】

こどもや高齢者の居場所・交流拠点としてのこども食堂（地域食堂）を立ち上げる団体に対して、初期経費及び食材費を補助し、地域のコミュニティを確保します。



公民館活動推進事業

拡充

1,114千円【教育委員会】

「高野山学びの杜中央公民館」を活用した体験教室等を行います。本年度は、上柿元シェフをお招きし、地元食材を使った料理を調理・試食するイベントを開催します。



令和7年度 高野町当初予算 人を育むまちづくり

通学支援事業

継続

10,699千円【教育委員会】

花坂地区から「高野山学びの杜」に通学する児童・生徒の送迎を行うほか、高野山内の児童・生徒については通学定期券の購入を補助し通学の安全を確保します。



児童生徒体験活動事業

拡充

1,241千円【教育委員会】

稲作体験や森林学習のほか、最高水準のスポーツや文化に触れる機会を設けるなど、児童・生徒たちの体験活動を実施します。



小学校・中学校義務教育無償化事業

継続

6,036千円【教育委員会】

習い事、部活や塾などにより増大する世帯の教育費の負担を軽減するため、児童・生徒の給食費、教材費及び修学旅行の経費等を無償化し、子育て世帯を応援します。

令和7年度 高野町当初予算 産業の活力創出に取り組むまちづくり



駐車場管理運営事業

継続

31,994千円【観光振興課】

高野山地区の駐車場について、増加するインバウンド需要への対応や利便性を向上し利用者の安全を確保するために警備員を配置します。

公衆便所管理運営事業

継続

35,714千円【観光振興課】

高野町内の公衆トイレを皆さまが安心して清潔に利用できるよう、清掃・衛生管理を行いおもてなしの向上を図ります。

広域観光推進事業

拡充

6,940千円【観光振興課】

地域が主体となって、全国から誘客できる観光地域づくりを進めるため、県及び関係市町村と広域観光を組織し、互いの地域観光資源を磨き上げ、互いが有する資源や特性を活かした観光ツアー等を企画し、さらなる誘客を行い、地域の活力創出に取り組めます。

白浜町・九度山町・高野町
観光まちづくり相互連携協定調印式



令和7年度 高野町当初予算 安全で安心な生活を実現するまちづくり



消防通信機器更新事業

新規

148,647千円【消防本部】

橋本・伊都地域消防指令センターの高機能消防指令システム及び和歌山県内の消防本部と共同で運用している消防救急デジタル無線の更新を行います。



更新予定の通信指令システム

火災・救急・救助活動事業

拡充

15,686千円【消防本部】

救急・救助活動等に必要な資機材の適切な維持管理を行うとともに、資機材の計画的な整備を図り、救急・救助活動等の機能強化を図ります。

路面修繕事業

継続

20,000千円【建設課】

路面点検の結果に基づき、状態の悪い町道の舗装を順次更新し、インフラ整備を行います。



更新予定の町道の状況

指定ごみ袋無料配布事業

継続

3,690千円【生活環境課】

一般家庭の負担を軽減し、かつ、環境負荷の少ない循環型社会の形成を目指し分別収集の促進を図るため、町民1人に対して指定ごみ袋20枚を配布し、町民の経済支援を行います。

令和7年度 高野町当初予算 豊かな自然、歴史、文化を守り活かすまちづくり



国際交流事業

新規

11,540千円【企画公室】

ネパール国ルンビニと文化・観光・交流相互協定を締結してから10周年を迎えるため、これを記念して互いの文化に触れるイベントを開催します。



令和6年度にルンビニを訪れ事前協議を行いました。

文化財登録推進事業

継続

2,139千円【教育委員会】

高野町に存在する、盗難・消失の危険性の高い美術工芸品、建造物等の未指定文化財の調査を進め、登録文化財の登録を推進します。



体験型の返礼品を行い寄附額向上を図ります。

令和7年度 高野町当初予算 効率的な行政運営と財政の確保

ふるさと応援寄附金事業

継続

80,200千円【企画公室】

安定した行財政運営を確保するため、自主財源の確保に向けて、返礼品の開発等ふるさと納税の寄附額向上に努めます。



令和7年度 高野町当初予算 特別会計の主要事業

任意事業

継続

3,454千円【介護保険特別会計】

認知症サポーター養成講座を実施するほか、在宅介護用品の購入費の給付費や独居高齢者・高齢者のみの世帯が緊急時にコールセンターと繋ぐ環境整備等を行います。

診療機器等更新事業

継続

4,477千円【富貴診療所特別会計】

新たな医療機器等を毎年、計画的に導入・更新し、町民へのより良い医療を提供します。今年度は、心電図及びデジタル化したX線装置を更新します。

医療機器更新事業

継続

9,064千円【高野山総合診療所特別会計】

新たな医療機器等を毎年、計画的に導入・更新し町民へのより良い医療を提供します。今年度は、超音波画像診断装置及び一酸化窒素測定装置を更新します。



Canon HPより





令和7年度 高野町当初予算 公営企業会計の主要事業

花坂水道簡易水道施設維持管理事業

新規

18,919千円【簡易水道事業会計】

本年度から花坂地区簡易水道施設の供給が開始するため、施設の維持管理費用を計上しました。

高野山下水処理場耐震化事業

継続

77,000千円【下水道事業会計】

老朽化する高野山処理区の下水処理施設の長寿命化のため、高野山下水処理場の耐震化に向けた実施設計を行います。

雨水総合管理事業

継続

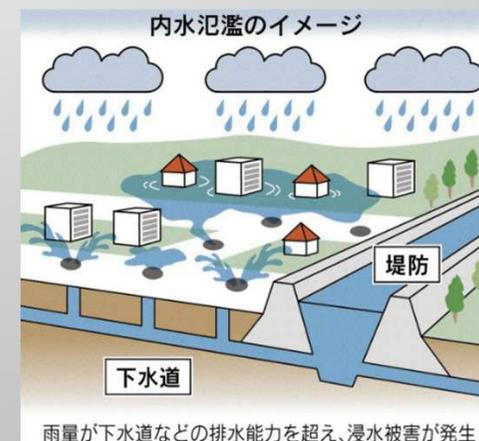
20,957千円【下水道事業会計】

近年増加する短時間の大雨（いわゆるゲリラ豪雨）により雨水排水施設が処理しきれず町内で浸水被害が生じた際、水害から人命・財産や町の機能を守るため、総合的な浸水対策を推進します。

本年度は、内水ハザードマップの作成及び総合的な浸水対策を計画的に進めるための雨水総合計画の作成を行います。



R5年6月豪雨災害時の浸水状況



雨量が下水道などの排水能力を超え、浸水被害が発生

国土交通省HPより